

# あきあかり

登録番号：第11120号

登録年月日：平成15年3月17日

登録者：(独)農業・生物系特定産業技術研究機構

育成者：町田 裕 壽 和夫 佐藤義彦  
増田亮一 阿部和幸 栗原昭  
夫 緒方達志 齋藤寿広 寺  
井理治 西端豊英 正田守幸

櫻村芳記 小園照雄 福田博  
之 木原武士 鈴木勝征

来歴：「162-29」〔「新高」×「豊水」  
と「平塚17号」〕〔「雲井」×  
「幸水」〕の交雑実生

育成地：茨城県つくば市藤本 ((独)農  
業・生物系特定産業技術研究  
機構果樹研究所)

## 特性

### ■栽培特性

樹勢は中で短果枝の着生は中であるが腋花芽の着生はやや少ない。開花期は「豊水」と同時期で花粉の量は豊富である。「幸水」、「豊水」および「二十世紀」などの主要品種とは交雑和合性があるが、「長寿」とは不和合性を示すと考えられている。果実の成熟期は育成地のつくば市において8月下旬で「幸水」よりもわずかに遅い。結実性は「幸水」と同様に中程度であるが自家結実性は低い。早期落果および後期落果はほとんど無い。

### ■果実特性

果形は円形で果梗は太く短い。肉梗は見られない。完熟果の果皮色は黄赤褐色で中ぐらの果点を密に生じる。条溝が明瞭に現れ、有てい果の発生が多い。果実の揃いは良く、平均果重は400g程度で「幸水」よりも大きい、「豊水」よりは小さい。肉質は緻密で柔らかく、果汁が多くて食味は良好である。果汁の糖度は屈折計示度で約13度と「幸水」および「豊水」を上回る。果汁のpHは5.3程度で「幸水」と同様に食味上ほとんど酸味を感じられない。年によってみつ症がわずかに認められることがあるが、芯腐れおよび裂果は認められない。果実の日持ち性は25℃で14日程度で「幸水」より優れ、「豊水」と同程度であり、早生品種としては優れた日持ち性を有している。

### ■病虫害抵抗性および栽培上の留意点

黒斑病には抵抗性で、黒星病などの主要病害に対しては通常の防除で問題は認められていない。また、特に問題となる虫害も認められていない。

栽培上の留意点としては、枝梢の発生がやや少なく、腋花芽の着生も若干少ないため、整枝、剪定法の工夫によって花芽を確保し、収量増加につとめる必要がある。また、果梗が短く、軸折れ等による落果を生じることがあるので、結実管理にあたっては着果部位等に注意が必要である。

### ■地域適応性

全国のナン栽培地帯で栽培が可能と考えられる。収穫期が概ね「幸水」と「豊水」の間にあたるため、これら2品種の収穫期の間を補完する品種として普及が見込まれる。「幸水」と比較して日持ち性が優れていることから出荷時期の調整が可能であり、高品質の果実を安定して供給できる利点があるものと考えられる。

(澤村 豊)